

高校生等奨学給付金受給申請書【専攻科】

※はじめに、次の5点を確認のうえ、「✓」を付けてください。(チェックがない場合は給付金が支給されません。)

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
この申請書に虚偽の記載があった場合は、兵庫県の求めに従い給付された全額を即時返還します。
兵庫県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っていません。
この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生を除く))の支弁対象ではありません。
過去に在籍していた高等学校等がある場合、この申請書に記載の内容について、該当校に兵庫県から確認することを了承します。

【1】申請内容

通常分(基準日: 7月1日)
家計急変分(基準日: 月1日)

【2】生計維持者

Table with 2 columns: Name, Relationship to High School Student. Includes fields for address (兵庫県) and phone numbers.

【3】高校生等

Table with 2 main sections for 'Currently attending high school' and 'Previously attended high school'. Includes fields for name, school, dates, and enrollment status.

【4】申請区分 (次の事項を確認し、「✓」を入れてください。)

Table with 2 columns: Household Status (世帯状況) and Payment Amount (給付額). Shows 50,500円.

※7月2日以降に家計が急変し、申請のあった者についての給付額は、申請のあった月の翌月以降(申請のあった日が月の初日である場合は申請のあった月)の月数に応じて算定した額。

【5】受領方法 (希望する受領方法に「✓」を入れてください。)

- 給付金の受領を学校長に委任します。 -> 委任状(様式7)を添付してください。
申請者又は対象となる生徒本人名義の下記の口座への振込みを希望します。

Table for bank account information including bank name, branch, account type, and account number.

認定番号(※兵庫県教育委員会で記入します。)

Grid for entering the recognition number.

Table for entering academic year, class, and seat number.

【6】生計維持者の収入の状況について

該当する口に✓を入れ、必要な書類を提出してください。

(1)生活保護(生業扶助)の受給状況について

<input type="checkbox"/>	基準日現在、生活保護法（昭和25年法律第144条）第36条の規定による生業扶助を受給していません。
--------------------------	---

(2)生計維持者の状況及び提出書類について

次の者の課税証明書等を添付します。	
①	<input type="checkbox"/> 父母2名分
②	<input type="checkbox"/> 父母1名分 ・離婚、死別等により父母が1名の場合 ・父母が2名であるが、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情があり、父母の1名の個人番号カードの写し等又は課税証明書等が提出できない場合 ※満18歳となる日の前日において里親に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合を除く
③	<input type="checkbox"/> 生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ・父母が存在しない場合 等
④	<input type="checkbox"/> 生徒本人 ・父母又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

【7】扶養親族等の状況（※家計急変の場合のみ記入してください。）

保護者等以外の扶養親族全員を記載の上、口に✓を入れてください。

<input type="checkbox"/> 生計維持者①又は②が、基準日現在、下の表に記載の者を扶養しています。					
続柄 ※注1	名前	生年月日(年齢) ※注2	職業・学校名・学年等	奨学給付金の 申請の有・無	申請額
本人		(歳)		有	円
兄・弟 姉・妹		(歳)		有 ・ 無	円
兄・弟 姉・妹		(歳)		有 ・ 無	円
兄・弟 姉・妹		(歳)		有 ・ 無	円

※注1 続柄欄は、対象となる高校生等を基準として記入してください。

※注2 年齢欄は、基準日現在で記入してください。

添付書類について申請前に再度確認し、口に✓を入れてください

<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通で提出する書類 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 生計維持者の課税証明書等 <input type="checkbox"/> 生徒本人の健康保険証の写し（様式13） ・ 家計急変の場合 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 家計急変についての申立書（様式12） <input type="checkbox"/> 家計急変後の収入状況確認書類（離職票、給与支払見込証明書、収入申告書 等） <input type="checkbox"/> 世帯員全員の健康保険証の写し（様式13） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校長に給付金の受領を希望する場合 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 委任状（様式7） ・ 兵庫県外の高等学校等に在学している場合 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 世帯全員の住民票記載事項証明書 <input type="checkbox"/> 個人対象要件証明書（様式3-2）
---	--

記入例：通常分【専攻科】

令和 4 年 7 月 1 日

高校生等奨学給付金受給申請書【専

提出日(7月1日以降の日付)を記入してください。

※はじめに、次の5点を確認のうえ、「✓」を付けてください。(チェックがない場合は給付金が支給されません。)

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、兵庫県の求めに従い給付された全額を即時返還します。
- 兵庫県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高等学校(母子生活支援施設の高)に在籍していること、入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費)を有していること(チェックがない場合は支給できません)を確認しチェックを付けてください。(チェックがない場合は支給できません)
- 過去に在籍していた高等学校等について、該当校に兵庫県から確認することを了承します。

【1】申請内容

通常分 (基準日：7月1日) 家計急変分 (基準日： 月1日)

【2】生計維持者

名 前		高校生等との関係	
① (申請者)	(ふりがな) ひょうご たろう 兵庫 太郎	<input checked="" type="radio"/> 父 生徒本人	母 : 主たる生計維持者 その他 ()
②	(ふりがな) ひょうご はなこ 兵庫 花子	父 : 主たる生計維持者 生徒本人	<input checked="" type="radio"/> 母 その他 ()
①申請者の住所 (月 日現在)	〒 650 - 8567 兵庫県 神戸市中央区下山手通5-10-1		
電話番号	自 宅	000-000-0000	携 帯 000-0000-0000

【3】高校生等

名 前		生年月日	
(ふりがな) ひょうご じろう 兵庫 二郎		昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 17年 6月 1日 西暦	
現在在学する 高等学校等	名 称	兵庫県立〇〇高等 学校	設置区分 国公立 課程区分 <input checked="" type="checkbox"/> 全日制・通信制
	入学年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 平成 3年 4月 1日 <input type="checkbox"/> 令和	在学中に専攻科生として給付金を受給した回数 なし <input type="checkbox"/> 1回 <input checked="" type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/>
過去に在学した 高等学校等	名 称	立 学校	設置区分 <input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私
	在学期間	年 月 日	在学中に専攻科生として給付金を受給した回数

現在在籍している学校以外に過去に在籍していた高等学校等がある場合は、

現在校で受給した回数です。例では昨年度1学年時に受給しているとして、1回に☑しています。

【4】申請区分

世帯状況	給付額
基準日現在、道府県民税所得割及び市町村民税所得割が	<input checked="" type="checkbox"/> 50,500円

内容を確認して、☑してしてください。

※7月2日以降に家計が急変し、申請のあった者についての給付額は、申請のあった月の翌月以降(申請のあった日が月の初日である場合は申請のあった月)の月数に応じて算定した額。

【5】受領方法 (希望する受領方法に「✓」を入れてください。)

給付金の受領を学校長に委任します。 → 委任

申請者又は対象となる生徒本人名義の下記の口座へ

振込希望口座	ふりがな	みづい		
	金融機関名	三井住友 銀行 信用金庫 農協 三井 支店	4 その他()	
	銀行コード	0009	支店番号	123
	ふりがな	ひょうご たろう		
	口座名義	兵庫 太郎		

給付金の受領方法について、希望する方に☑を入れます。学校が代理受領することを希望する場合は、委任状(様式7)を別途提出してください。(代理受領された給付金は、授業料以外の教育費と相殺することが可能です。)また、代理受領を希望しない場合は、下記に振込先を記入します。(ただし、振込先は、申請者または生徒本人の口座名義に限ります。)

認定番号 (※兵庫県教育委員会で記入します。)

2 0 2 1 - 0 2 - 0 0 0 1 - 0 0 0 1

学年	クラス	出席番号
2	1	10

【6】生計維持者の収入の状況について

該当する□に✓を入れ、必要な書類を提出してください。

記入例：通常分【専攻科】

(1)生活保護(生業扶助)の受給状況について

基準日現在、生活保護法(昭和25年法律第144条)第36条の規定による生業扶助を受給していません。
 内容を確認して✓

(2)生計維持者の状況及び提出書類について

次の者の課税証明書等を添付します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	父母2名分	こちらに該当するのは下記のようなケースです。 ・DV・養育放棄・児童虐待のため、接触することで危害が及ぶことが考えられる場合 ・失踪により接触することができない場合 ・離婚協議中かつ別居中であり、課税証明書等の提出を求めたが応じてもらえない場合
②	<input type="checkbox"/>	父母1名分 ・離婚、死別等により父母が1名の場合 ・父母が2名であるが、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情があり、父母の1名の個人番号カードの写し等又は課税証明書等が提出できない場合 ※満18歳となる日の前日において里親に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合を除く	
③	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ・父母が存在しない場合 等	
④	<input type="checkbox"/>	生徒本人 ・父母又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等	

【7】扶養親族等の状況 (※家計急変の場合のみ記入してください。)

保護者等以外の扶養親族全員を記載の上、□に✓を入れてください。

生計維持者①又は②が、基準日現在、下の表に記載の者を扶養しています。

続柄 ※注1	名前	生年月日(年齢) ※注2	職業・学校名・学年等	奨学給付金の 申請の有・無	申請額
本人				有 ・ 無	円
兄・弟 姉・妹				有 ・ 無	円
兄・弟 姉・妹		(歳)		有 ・ 無	円
兄・弟 姉・妹		(歳)		有 ・ 無	円

※この欄は、通常分の申請の場合は記入不要です。

※注1 続柄欄は、対象となる高校生等を基準として記入してください。

※注2 年齢欄は、基準日現在で記入してください。

添付書類について申請前に再度確認し、□に✓を入れてください

- 共通で提出する書類
 - 生計維持者の課税証明書等
 - 生徒本人の健康保険証の写し(様式13)
- 学校長に給付金の受領を希望する場合
 - 委任状(様式7)
- 兵庫県外の高等学校等に在学している場合
 - 世帯全員の住民票記載事項証明書
 - 個人対象要件証明書(様式3-2)
- 家計急変の場合
 - 家計急変についての申立書(様式12)
 - 家計急変後の収入状況確認書類(離職票、給与支払見込証明書、収入申告書 等)
 - 世帯員全員の健康保険証の写し(様式13)

留 意 事 項

- イ 2校以上の学校に在学している場合は、いずれか1校を選んで申請をしてください。
- ロ 不正に給付金を受給した場合は、返還を求められるとともに補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律の規定に基づき、刑罰が科されることがあります。

記 入 上 の 注 意

【高校生等】の欄は、次によって記入してください。

- イ 現在在学する高等学校等について、記入して下さい。また、過去に在学した高等学校等に在学したことがある場合には、当該学校について、全ての項目を記入してください。
- ロ 「在学中に給付金を受給した回数」の欄には、現在校でこれまでに専攻科生として、給付金を受給した回数を記入してください。また、現在校とは別に、過去に在学した学校で、専攻科生として、受給したことがある方は、その回数も記入してください。

【受領方法】の欄は、次によって記入してください。

- イ 給付金の受領を学校長に委任することができます。その場合は、別途、委任状（様式7）を提出してください。（学校は、給付金を代理受領し、生計維持者が負担すべき学校徴収金と相殺します。）
- ロ 給付金の振り込みを希望する金融機関の口座（申請者又は対象となる高校生等の名義の口座に限る）を正確に記載してください。

【生計維持者】及び【生計維持者の収入の状況について】の欄は、次によって記入してください。

- イ 生計維持者とは、
 - ①生徒に父母がいる場合
当該父母とします。（収入の有無・多寡を問わず、両親がいる場合は両親（2名）。ひとり親等の場合は父又は母のみ）
 - ②生徒に父母がいない場合又は生徒が以下の（1）～（4）に掲げる者である場合
当該生徒又は父母に代わって生計を維持する者がいる場合は、当該者とします。
 - （1）満18歳となる日の前日において児童福祉法第27条第1項第3号の規定により同法第6条の4に規定する里親に委託されていた者又は同号の規定により入所措置が採られて同法第41条に規定する児童養護施設に入所していた者
 - （2）満18歳となる日の前日において児童福祉法第27条第1項第3号の規定により同法第6条の3第8項に規定する小規模住居型児童養育事業を行う者に委託されていた者又は同号の規定により入所措置が採られて同法第43条の2に規定する児童心理治療施設若しくは同法第44条に規定する児童自立支援施設に入所していた者
 - （3）満18歳となる日の前日において児童福祉法第6条の3第1項に規定する児童自立生活援助事業を行う者に委託されていた者
 - （4）そのほか、社会的養護が必要と認められる者
- ロ 令和3年度以前に高等学校等専攻科に入学した生徒については、令和4年度の奨学給付金の支給において、「生計維持者」とあるのは、「令和4年3月31日以前の保護者等」とします。
- ハ 1月1日現在に海外在住等のため、生計維持者の課税証明書を提出できない場合は、給付対象外です。
- ニ 生徒の生計をその収入により維持している者（医療保険各法（注）における扶養者等）がいるかどうかについては健康保険証（写）等により確認します。

（注）医療保険各法とは、健康保険法、船員保険法、国民健康保険法、国家公務員共済組合法、地方公務員等共済組合法又は私立学校教職員共済法をいう。
- ホ 添付書類として記載された書類以外に、学校等から証明書類の提出の求めがあった場合は、その書類を添付してください。

【扶養親族等の状況】の欄は、家計急変により申請する場合のみ、次によって記入してください。

- イ 生徒本人、生徒本人以外の高校生等及び15歳以上（中学生を除く）23歳未満の扶養されている兄弟姉妹を記入してください。
 - ※15歳以上（中学生を除く）23歳未満の扶養されている兄弟姉妹については、健康保険証（写）を添付してください。
 - ※生徒本人以外の高校生等については、必ず学校名、学年とともに、高校生等奨学給付金の申請内容（申請の有無及び申請額）を記入してください。
 - ※申請有の場合は、生徒本人以外の高校生の申請書の写し（両面）及び健康保険証（写）を添付してください。